

*** 令和6年度上半期の下水道事業の業務状況 ***

1 事業の概況

令和6年度の上半期の下水道事業における雨水及び汚水の総処理水量は 2,330万 8,226 m^3 で、年間予定総処理水量 3,809万 6,058 m^3 に対して、61.2%の比率となりました。また、前年同期の 2,014万 647 m^3 に比べ、 316万 7,579 m^3 （15.7%）増加しました。

収益的収支の主な収入である下水道使用料の調定額は、10億 1,730万円余で、前年同期の 9億 9,028万円余に比べ、2,701万円余（2.7%）増加しました。

収益的収支の主な支出の執行額は、流域下水道管理運営費の野川処理区流域下水道維持管理費負担金が 4億 2,809万円余、総係費の下水道使用料徴収委託料が 1億 6,216万円となっています。資本的収支の主な支出の執行額は、企業債償還金の 1億 9,072万円余となっています。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

(消費税込, 単位: 千円)

収入			
区分	予算現額	執行額	執行率
営業収益	3,230,867	2,275,307	70.4%
下水道使用料	1,964,331	1,017,301	51.8%
雨水処理負担金	1,257,896	1,257,896	100.0%
その他営業収益	8,640	110	1.3%
営業外収益	1,376,748	630,084	45.8%
受取利息及び配当金	10	144	著増
他会計負担金	35,598	35,598	100.0%
長期前受金戻入	1,182,660	591,330	50.0%
消費税及び地方消費税還付金	155,135	0	0.0%
雑収益	3,345	3,012	90.0%
特別利益	1	0	0.0%
過年度損益修正益	1	0	0.0%
合計	4,607,616	2,905,390	63.1%

(消費税込, 単位: 千円)

支出			
区分	予算現額	執行額	執行率
営業費用	4,401,037	1,660,768	37.7%
管渠費	671,065	119,958	17.9%
ポンプ場費	53,416	26,927	50.4%
流域下水道管理運営費	1,474,243	428,091	29.0%
総係費	471,782	221,438	46.9%
減価償却費	1,728,585	864,293	50.0%
資産減耗費	1,946	62	3.2%
営業外費用	128,371	53,284	41.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	128,222	53,256	41.5%
雑支出	149	28	19.0%
特別損失	1	0	0.0%
過年度損益修正損	1	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合計	4,534,409	1,714,052	37.8%

※ 長期前受金戻入及び減価償却費は、年度末に一括経理するため、上半期時点では執行率50%として計算。

※ 予算現額には補正予算による増減、予算の流用及び前年度からの事故繰越し繰越額を含む。

※ 表示単位未満を四捨五入処理しているため、計数等が一致しない場合がある。

(2) 資本的収支の状況

(消費税込, 単位: 千円)

収入			
区分	予算現額	執行額	執行率
企業債	2,492,800	0	0.0%
企業債	2,492,800	0	0.0%
国庫補助金	153,050	153,050	100.0%
国庫補助金	153,050	153,050	100.0%
都補助金	59,375	61,625	103.8%
都補助金	59,375	61,625	103.8%
他会計負担金	55,118	55,118	100.0%
他会計負担金	55,118	55,118	100.0%
合計	2,760,343	269,793	9.8%

(消費税込, 単位: 千円)

支出			
区分	予算現額	執行額	執行率
建設改良費	2,770,505	259,096	9.4%
管渠建設改良費	2,519,612	121,373	4.8%
建設改良事務費	41,794	18,856	45.1%
流域下水道費	209,099	118,866	56.8%
固定資産購入費	4,324	4,128	95.5%
固定資産購入費	4,324	4,128	95.5%
企業債償還金	382,760	190,721	49.8%
企業債償還金	382,760	190,721	49.8%
予備費	5,000	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合計	3,162,589	453,945	14.4%

※ 予算現額には、補正予算による増減、予算の流用及び前年度からの建設改良繰越額を含む。

※ 表示単位未満を四捨五入処理しているため、計数等が一致しない場合がある。